

船坂新聞

2012. 05. 12 第44号

発行：船坂新聞倶楽部

ホームページ <http://funasakashinbun.news.coccan.jp/>

問い合わせメールアドレス funasaka.moriagetai@gmail.com

今年のテーマは「結（ゆう）—Connection—」

秋のビエンナーレに向けてスタート

4月29日。約35人の参加で第1回推進委員会が開かれました。

冒頭、藤井達矢総合ディレクターから「今年のテーマは“結（ゆう）”にしたい。2010年の“つながる”からさらに進化させたい。」と提案があり了承されました。

8月4日（土）5日（日）に、田尾寺在住作家：吉田和代さんの「ママのおなかにいた頃を思い出そう」という幼児向けワークショップを実施することが決まりました。

10月20日（土）には、市長をはじめ来賓を招待して開催するオープニングセレモニーで、40人編成の阪神シニア合唱団による唱歌の演奏も行われます。

そして本番は、10月21日（日）から11月24日（土）までの5週間開催することとなりました。屋内展示場も、旧校舎や古民家に加えて桂山荘や売り家のご協力をいただけることとなりました。船坂地域の芸術愛好の皆さまの作品も、JAふれあい会館や古民家に展示する計画です。

開催に当っては、西宮市をはじめ福武財団・朝日新聞・アサヒビール・阪急阪神ホールディングスからの支援が決まり、兵庫県からの支援も予定しています。今年も船坂地域の活性化を支援する芸術祭として取り組みますが、特に今年は、土日に船坂産加工品、野菜、ランチなどを来場者に販売して、地域の経済的メリットも追求することとなりました。

（船坂里山芸術祭推進委員会）

船坂の今年度主な行事計画

5月20日（日）体験農業田植

6月 3日（日）スポーツ大会

7月22日（日）体験農業草引き

8月 4日（土）5日（日）ビエンナーレ：
ワークショップ

8月15日（水）盆踊り

9月16日（日）道づくり

9月23日（日）体験農業稲刈

9月30日（日）体験農業脱穀

10月 7日（日）ふれあいんびっく

10月20日（土）ビエンナーレ：オープニン
グセレモニー

10月21日（日）ビエンナーレ開会

10月28日（日）ふれあい広場・収穫祭

11月 3日（土）ハイキング

11月23日（祝）山王神社秋祭り

11月24日（土）ビエンナーレ閉会

2月 3日（日）卓球大会



Daddy's Bakery
Est. 2002



〒651-1423 西宮市山口町船坂90
TEL: 078-907-3920



株式会社加登

☎078-904-3843

〒651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂710-4

墓石のことならお任せください



株式会社 古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280
Tel: 078-903-5314 Fax: 078-903-5319
<http://www.kozaidonya.com>

船坂活性化に向けた学校施設跡活用のコンサルタント公開選考会

4社が熱心にプレゼンを行いました

「船坂地区の活性化に向けた船坂小学校跡地施設利用計画策定業務」をコンサルタントに委託するについて、4月14日（土）西宮市が公開プレゼンを行いました。会場のランチルームでは、地域からも多数の人々が参加する中、4社から熱心なプレゼンが発表され、7人（西宮市4名、地域3名）の選考委員からするどい質問が出されました。

4社の提案に共通していたのは、船坂について良く調査されていたこと、船坂小学校施設跡を来訪者が地域住民と交流できる場にしようとしていること、船坂地域活性化は船坂住民が主体となること、同時に地区外の住民も一緒に取組んでもらえること、船坂の新たな特産品づくりなど地域経済の発展についても提案したいことなどでした。5月中には、4社の中から1社と正式に委託契約するとのことでした。

（企画予告） 船坂住民数珠つなぎ

消費増税電力値上げ、殺伐世間に隣は何をする人ぞ。沈む話題が多いこの時代、読んで何だか「ほっ」とするような、気持ちがちょっと和むような話を記事に出来ればいいなどのことで、ちょっと企画を考えてみました。題して「船坂住民数珠つなぎ」。

日々の暮らしの中で目についたこと感じたことの日々雑感、自己紹介や自分の趣味・健康法に関すること、短歌俳句や詩にショート小説、ドジ話グチ話怒り話に笑い話等、お気軽なネタを船坂住民の方に新聞上に披露してもらい、その役目を次の知り合いの方にバトンタッチして、リレー方式で続けていこうというものです。披露いただく記事内容は深刻なものでなければOK。前任者から依頼の声かけがあったときは「いちど発表してみたかったんや」の精神で何とぞご協力くださいませ。さあ、この企画が頓挫しないことを皆さんで祈ろうではありませんか(^_^;;)

（船坂新聞編集部より）



4月14日の公開プレゼン（写真：西宮市提供）

船坂老人クラブ総会

90歳以上の11名に記念品

4月26日の老人クラブ

画像削除

総会で、90歳以上の皆様に記念品が贈呈されました。

おめでとうございます。ますますお元気で長生きしてください。

尾崎 春治 (101) 坂口 露子 (97)
小橋みさを (96) 坂口八穂子 (95)
安藤きみこ (95) 野口 たか (94)
亥角小志津 (92) 続麻アキ子 (92)
酒井すえ子 (91) 古藪 隆一 (91)
山崎 久子 (91)

〔敬称略（ ）内は数え年。〕

画像削除

～オペラコンサート～
5月29日（火）18:30～
¥4,000
並河寿美の歌と五重奏

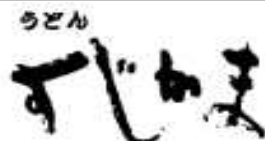


要：電話予約

Tel: 078-903-1172



ガレージ&カフェ ペニーレーン
〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206
TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340
<http://www.penny-lane.jp/>



651-1423 西宮市山口町船坂字北山
コイツカ2178-23 TEL: 078-904-2661
◆パートさん募集中◆

船坂民話再掘（５）大石（老ケ石）の話

与志朗

船坂川の上流に大石（別に老ケ石）と呼ばれている大きな石があります。船坂橋から船坂谷道をおよそ2km程、溪流に沿って歩きますと、川上の滝の手前、堰堤の下の雑木の茂みの中にあります。御影石の一種で、亀裂も少なく横から見ると一軒の平屋のようで亀を伏せたようにも見えます。横が15m、高さ7mほどもある黒茶色で、黒錆を帯びた大石です。しかし、その石の3分の2以上はまだ地下に隠れていると言われています。

この大石には神の祟りがあると言われ、触れる者はありません。

昔、石を探し求めて歩く石材師がいました。この立派な石を見つけて喜んで切ろうとしました。村人が、「刃物をあててはいけません。先祖から伝わるおきてです。命が惜しかったらそっとしておくのがよい。」と固く止めましたが、石材師は忠告を無視して石にノミをあて金槌を振り下ろしました。すると、石の割れ目から真っ赤な血がドクドクと噴き出してきました。石切りは真っ青になって逃げ帰りました。その後、気が狂って死んでしまいました。

又、ある人がこの石を割ろうとして、ノミを使いかけたところ急にふるえがきて悶死した。

又、ある石切が大石にノミを当て金槌を振り下ろしたら何の手ごたえもなく、ノミはスポッと石の中に入ってしまった、金槌を振り下ろした勢いで、石切まで大石の中に飲み込まれてしまったなどと色々と伝えられています。そして、石から流れ出る水は、石切の涙であると伝えます。

別説に、この大岩に触れると早く老け込むとも言われています。

その他、石の上に大岩竜王大神と刻んだ石が祭られていたと言われています。水飢饉の際、村人は、この石の前で雨乞いをしたのかもしれません。

雨乞いの話としては、昔、村人は“石の宝殿”へ雨乞いに行っていました。石の宝殿で祈祷し、火種を貰って村へ帰る。途中一言も発せず山王神社まで帰り、境内で火を燃やして盛大な水乞いのお祭をしたといひます。

別に、数年前、信仰心の厚い外来者が、大岩信仰と称して注連縄をして祭礼を行っていたと伝えられますが、詳細はわかりません。今は、大石の前に小さなほこらが残っているだけです。自然崇拝の所以でしょうか。信仰説としては、この大岩に大己貴命・少名彦命・猿田彦命の三神を招いて建立されたのが船坂山王神社であると伝えます。

（挿絵：平井ちゑ子）



西洋料理/船坂

西宮市山口町船坂字北谷216番地

Tel/Fax 078-903-1158

<http://www.seiyoryori-funasaka.com/>

HPに最新情報を掲載しています

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice

〒651-1423 西宮市山口町船坂1626

TEL 078 (904) 2603

パースデーケーキをお宅までお届けします。

（山口町内 無料配達いたします。）

創業昭和八年

北福畳店

西宮市山口町船坂702

TEL 078-904-2660



コミュニティからのお知らせ

5月6月も第2・4日曜日ランチ・カフェをします。まだ一度も行ったことないといわれる方、一度のぞいてください。送迎もありますので、管理運営委員会(078-907-1971)に朝お電話いただければ送迎いたします。出来るだけ船坂の旬のものを使った料理をしています。カフェのほうも手作りケーキ・お菓子を準備しています。

5月27日(日)

午後0時:船坂そばランチ

午後1時30分:映画会・カフェ

「Always 続三丁目の夕日」

(カフェのみのご利用も可能です。お声をお掛けください)

6月10日(日)

午後0時:ランチ

午後1時30分:カラオケ・カフェ

6月24日(日)

午後0時:船坂そばランチ

午後1時30分:映画会(未定)・カフェ



山王神社の狛犬が大怪我！

4月22日。楠の古木の枝が折れて狛犬を直撃し、狛犬(写真左下)は台座から落ちて横転しました。

Calendar(5/12~6/10)

12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	(6月)	3	9	10
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		日	土	日
自治会定例会	ランチ 歌声カフェ		陶芸クラブ					体験農業田植 船坂ちびっ子広場 船坂新聞編集委員会				老人クラブ定例会	たんぽぽ読み聞かせ		そばランチ・映画カフェ たんぽぽ図書室開放		スポーツ大会 ビエンナーレ役員会	自治会定例会	ランチ・カラオケカフェ

【船坂のサークル活動】 バレーボール 水 19:30 グランドゴルフ 水金 9:30 テニス 水土日 9:00

ヨガ 月 10:00 火 19:30 ゴルフ 年3~4回 野球 月1~2回 陶芸 第2,3 火 10:00

<編集者のつぶやき>

○4月の中旬、朝5時10分過ぎに犬の散歩に家を出ました。外はすっかり夜は明けています。途中まで行くと山の向こうがオレンジ色に輝いていました。きれいと思いながら、歩いている見ている間に太陽が顔をだし、少しの間に丸くなりきれいなオレンジも白っぽくなっていつもの太陽になりました。太陽の昇る速さを見ると時間のたつのも早いはずと感じています。(黒木富美子)

○来る5月20日、13時30分から“船坂ちびっ子広場”を旧船坂小学校図書ルームにて開催予定です♪就学前の幼児を持つお母さんたちで集まって、子育てのこと、船坂のこと、なんでも気軽に和気あいあいとおしゃべりしてみませんか？私自身、3人の子供がいて、引っ越してきたので、同じように小さなお子さんのいる方と交流をもちたいと思って企画を進めています。ぜひぜひ参加して下さいね♪お待ちしております！(山有里)

* 船坂(善照学園除く)の就学前幼児が増加し、9世帯15名の幼児が居られます。

小学生は10世帯11名で、幼児数の方が多くなりました。(船坂新聞編集部)



〒651-1423 西宮市山口町船坂419
電話 078(903)1090

Kawahara Kobo



株式会社河原工房
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587
URL <http://www.omoikatachini.jp>
e-mail info@omoikatachini.jp



〒662-0978 西宮市産所町3-24
OKKO陶芸工房2F
TEL&FAX 0798-26-3618
e-mail kobako.design831@gmail.com